

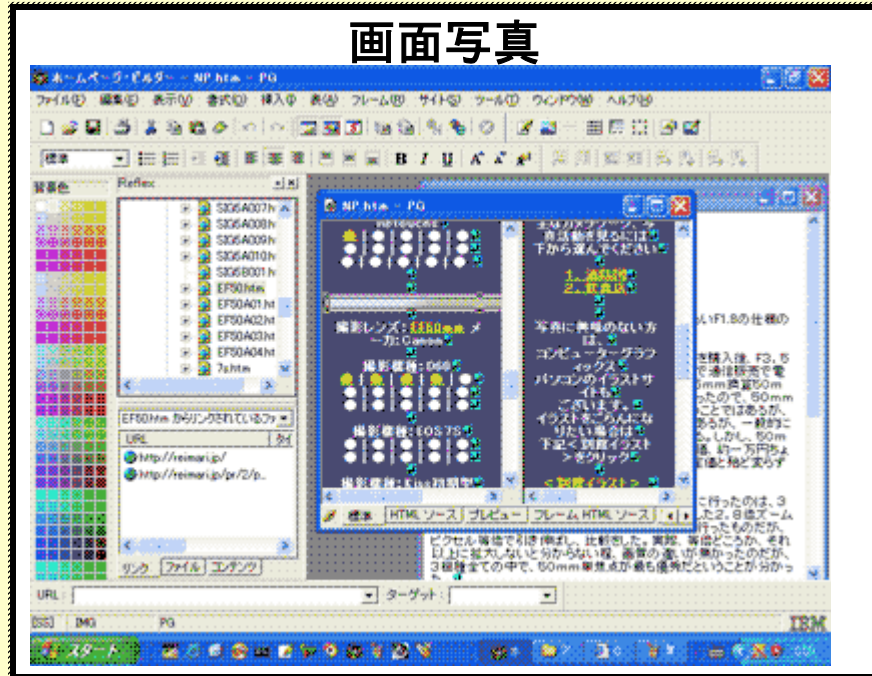
## 注意書き

現在コンテンツである本項では、ホームページビルダーによる実際のWeb Page製作の講座をご覧いただけます。これを閲覧し、ホームページ製作の何かの役にたてれば幸いです。

## 使用ソフト：ホームページビルダー2000

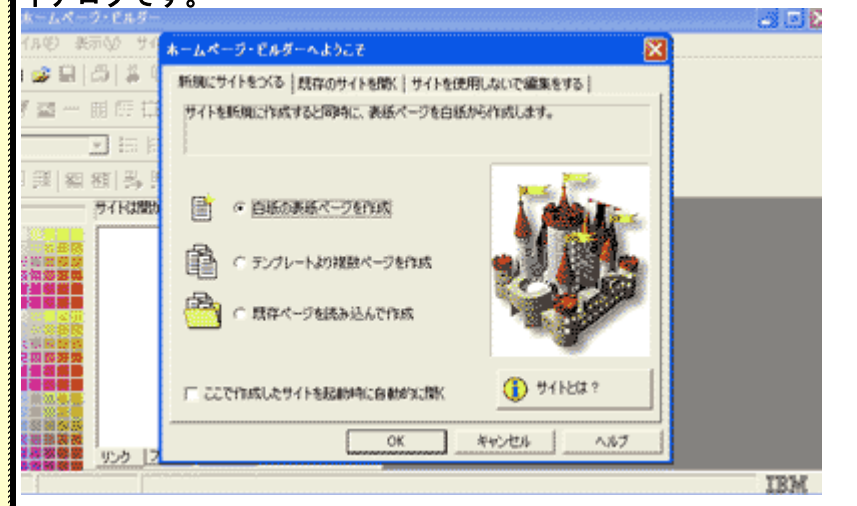
このソフトウェアは、今現在かなり古いソフトですが、実際の基本操作は、新しいホームページビルダーとそれほど大きく変わらず、機能面で新しいソフトらとくらべ劣る面があります。今回は、このソフトで、ホームページ作成の基本操作を覚えていただきます。

## 画面写真

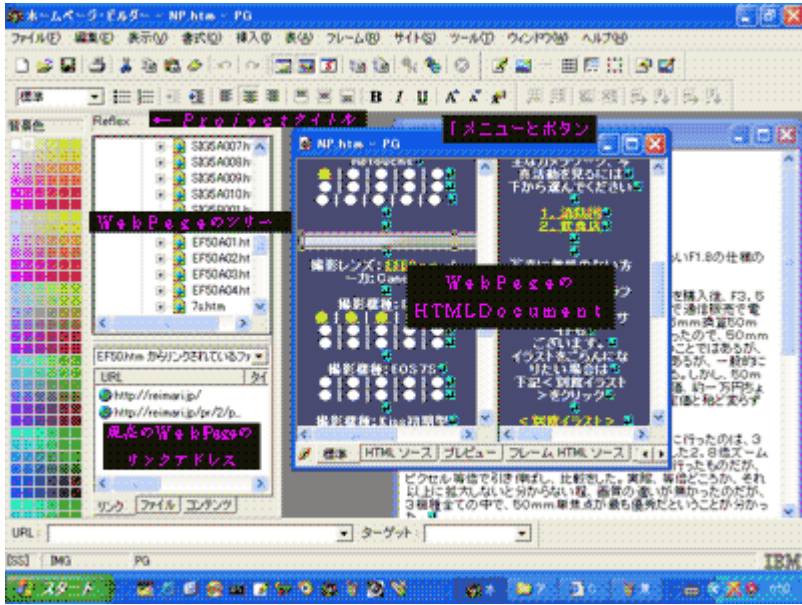


## 初期起動画面

これは、ホームページビルダー2000の起動画面です。これ以降のホームページビルダーも所有しているのですが、この起動画面が出るのは、これだけみたいです。ここでは、ダイアログによって、既存の作成ページや、サイトウィザードによるスケルトン生成、また、テンプレートなど、簡単に次の作業に移ることの出来る便利なダイアログです。



下は、各部名称の注釈です。左上は、現在のホームページのプロジェクト名です。左中央は、そのプロジェクトの、リンクを全て表示する、Webページツリーです。左下は、現在選択中のツリーにリンクされているアドレス（ホームページURL）右 upper は、メニュー（字）と、ボタン（アイコンのような画像）、右下は、現在編集集中のHTMLドキュメント（現在作成中のホームページ）です。



ここでは、ホームページビルダーのメニューの紹介をしています。  
括弧の中は、ショートカットキーの表示です。A l t + Fは、A l t キーを押しながら、F キーを押すことです。また、マウスからもクリックにより行えます。

本項は、印刷を行い手元に置きリファレンスマニュアルとして使うことをお勧め致します。

## ファイル (A l t + F) Files

- ◆新規作成 (C t r l + N) Create New Web Document  
新しく、HTMLドキュメントを作成します。白紙のページが新規に作成され、テキストの入力、画像の配置、リンクの貼り付けなど出来ます。
- ◆開く (C t r l + O) Open Web Document  
すでに作成した。作成途中または、完成した既存のホームページを開けます。これにより、前回までの作業を復元し、再編集が可能です。
- ◆URLを開く  
インターネットから、ホームページを編集します。ネットワーク上のホームページアドレスが必要です。
- ◆上書き保存 (C t r l + S) Save Web Document  
現在選択中のウィンドウのホームページをパソコンに保存します。主に途中ファイルの保存として上書き保存が使われます。
- ◆名前付けて保存 (C t r l + W)  
新規に作成したファイルや、または、別名のドキュメント名でパソコンに保存できます。
- ◆全て保存  
現在開かれている全部のホームページをパソコンに保存します。
- ◆閉じる  
現在選択中の開いているホームページを閉じます。
- ◆印刷プレビュー  
印刷を使っても良いのですが、こちらのほうが使いやすいでしょう。印刷の印刷結果イメージの表示と、印刷指示が行えます。
- ◆終了  
ホームページビルダーを閉じます。現在使用中の全てのファイルも終了します。

## 編集 (A l t + E) Editor

- ◆元に戻す (C t r l + Z) Undo  
一つの手順を一回だけ遡り、一つの作業をとりけします。
- ◆やり直し (C t r l + Y)  
元に戻す (アンドゥ) の取り消し。
- ◆切り取り (C t r l + X) Cut  
選択範囲を削除されるが、削除内容が一つだけ記憶され、貼り付けに何度でも使える。
- ◆コピー (C t r l + C) Copy  
削除せずに選択範囲を記憶させる。
- ◆貼り付け (C t r l + V) Paste  
コピーや、切り取りした内容を、現在位置カーソルに配置する。なお、一度貼り付けたものは、なんどでも何個でも配置できるが、一種類の内容しか配置出来ない。
- ◆検索 (C t r l + F)  
自分で作成したHTMLドキュメント (ホームページ) に特定文字列を自動で探します。これは、ワープロのような本ソフトではあまり必要のない機能に思えますが、違います。実際には、HTMLタグやP e r a l言語 (C G I) の編集で、検索や置換が活躍します。
- ◆置換 (C t r l + H)  
特定文字列を、別の文字列に変換します。

<例 : 検索文字列 \*.JPG / 置換文字列 \*.GIF >\* (アスタリスク) は、複数文字列のワイルドカード、一文字のワイルドカードは、? (クエスチョン)、「.」(ピリオド記号)は、ファイル名と、拡張子を分割するために置かれるもの。

例の説明

画像ファイルJ P E G (Joint PhotoGraphic Experts Group) を、G I F (Graphic Interchange Format) に、HTMLソース内のリンクファイルの拡張子を変換する。これを「すべて置換」行うことによって画像形式を、J P E G (JPEG) からG I F (ジフ) に変換する。

#### ◆半角カナ変換

ホームページ設置後、インターネット閲覧者が表示したとき、半角カナが入っていると、エンコードの指定ミスがブラウザによって行われることがある。それらの不具合 (Bug) を解消するために、半角カナを全角に全て変換する必要がある。それを自動で行う機能。また、ホームページのEOF (最後尾) にアルファベットを置くのは鬼門。

#### ◆文書のプロパティ

ホームページのメタ (META) と、ボディ (BODY) の編集が行える。ボディでは、リンク色、文字色、背景色、メタでは、自動移動、エンコードの設定、ロボット検索エンジンの設定など行える。

### 表示 (Alt+V) Views

画面のパレット類の表示です。

#### ◆ツールバー

いろいろなボタン類 (これらは、メニューとほとんど変わらないくらいの高い機能性) のボタンを表示できます。

#### ◆サイトマネージャー

プロジェクトファイルのツリーです。

#### ◆カラーパレット

色を調合しなくても配色できるように、マウスのドラッグアンドドロップで、編集ホームページ画面に色を取り込みます。

#### ◆スタイルシートマネージャー

HTML (タグ) より上級なドキュメント用言語です。

#### ◆ステータスバー

状態表示

#### ◆文書表示

近年目まぐるしくネットワーク回線の高速化が行われましたが、いまだに、電話回線や、ISDNなど使っている人もいます。ここでは、回線速度を入力して、表示までにかかる時間を、測定します。

### 書式 (Alt+O)

Microsoftのワードのような編集が行えます。

### 挿入 (Alt+I) Insert

#### ◆リンク (Ctrl+J) Links

ホームページのクリックによるジャンプ (転送) 先ホームページの指定を行えます。これは、プロジェクト内であれば、そのままのHTMLファイル、プロジェクト外であれば、ネットワーク上のホームページURLが必要です。

例 :

リンク

[ホームページトップ](#)

#### HTMLタグ

```
<A Href="index.htm">ホームページトップ</A>
```

これらは、マウスや、キーボードで、編集本文を選択して (キーボードではShiftキーで伸ばす) Ctrl+J操作で、リンクのダイアログを表示できます。ファイル名に、ホームページURLや、プロジェクト内のファイル名が必要です。また、ターゲットは、フレームを使用したホームページに大きく活用できる機能ですが、とりあえず初めのうちはあまり必要ないでしょう。

#### ◆画像ファイル (Ctrl+G) Paste Web Graphic at HTML Document

予め作成した画像ファイル (これらは、ペイントブラシや、各種フォトタッチソフトや、各種お絵かきソフトで製作可能です) を、ダイアログから、必要なパソコン上のアドレスに遡り、指定します。指定することで、現在位置のカーソルに画像が置かれます。

#### ◆表

HTMLソースの編集より簡単な、数字を入力するだけで、表組みを作れます。枠などにもよいでしょう。横×縦で入力します。表のテンプレート配置後、さらに細かく編集すると、セル内の色や、ボーダーラインの色や太さなど編集できます。

#### ◆プラグイン

オブジェクトをインターネットブラウザ上で表示するために必要なドライバソフトです。

#### ◆オブジェクト

画像ファイル、サウンドファイル、テキスト以外を表示できます。動画やエクセルシートなど配置可能です。

#### ◆HTMLタグの入力

ホームページ下部のHTMLソースで直接HTMLタグの編集を行えるのですが、さらに易しくこちらでは、そのままメニューから入力できます。ボディなどの編集は行えません。入力ダイアログが表示されます。

#### ◆特殊文字

英字記号など入力できます。

## 表 (A l t + A)

結合 : 2つのセルを合成します。 追加 : 現在カーソル位置の次に新しいセルを追加します。表の挿入 : 新たに表を作ります。

## フレーム (A l t + R) Flame

ホームページを画面を分割し、リンク表示するホームページを作成可能です。通常のリンクでは、一つのウインドウに一画面だけなのですが、フレームを使うことで、画面を複数にすることが出来ます。また、フレームには、ターゲットするためのコード (NAME) が必要です。フレームの作成例のHTMLタグは次の通りです。

```
<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.0//EN"> <HTML> <HEAD> <META name="GENERATOR" content="IBM  
HomePage Builder 2000 for Windows"> <TITLE>Dai's Review of Compact Digital Camera and Galleries</TITLE> </HEAD>
```

フレーム前のスケルトンと、編集。

```
<FRAMESET cols="200,*" frameborder="YES" border="0">
```

分割面積の指定です。ボーダー太さ0は、非表示と同じです。200の左面積と、\* (ワイルドカードの残り面積) です。

```
<FRAME src="sideMenus.htm" name="menu" noresize scrolling="YES">
```

SRC=で指定された、プロジェクト内ファイルと、ターゲット用コード「menu」です。リンクを、<A Href="ファイル名.拡張子" name="menu">リンク文字</A>を別フレームのホームページに貼ることによって、menuフレームに表示可能です。

```
<FRAME src="Target.htm" name="Target">
```

```
<NOFRAMES> <BODY> <P>このページをご覧いただくにはフレーム対応のブラウザが必要です。 </P> </BODY> </NOFRAMES>
```

フレームが表示できないブラウザに対してのホームページ表示

```
</FRAMESET>
```

フレームの終わりタグ

```
</HTML>
```

## サイト (A l t + S) Site <- Suiteでない

### ◆サイトを開く

サイトのプロジェクトを開きます。

### ◆サイトを閉じる

サイトのプロジェクトを閉じます。

### ◆サイトウイザード

サイトの新規作成を行います。起動画面と同じものが出来ます。

### ◆ファイルの転送

付属のものより、S o t aのFFFTPという転送ソフトがお勧めです。エラーが出ても、最アップロードの負担が少なくてすみます。

## ツール (A l t + T) Tools

### ◆ファイル転送

付属のものより、S o t aのFFFTPという転送ソフトがお勧めです。エラーが出て失敗しても、最アップロードの負担が少なくてすみます。

### ◆ウェブアートデザイナー

いろいろなグラフィック文字などを行えます。

## ウインドウ (A l t + W) Window

### ◆新しいウインドウを開く

同じドキュメントのウインドウをもう一つ開きます。

### ◆重ねて表示

最小化されていないウインドウを重ねて並べます。

### ◆並べて表示

最小化されていないウインドウを普通に並べます。

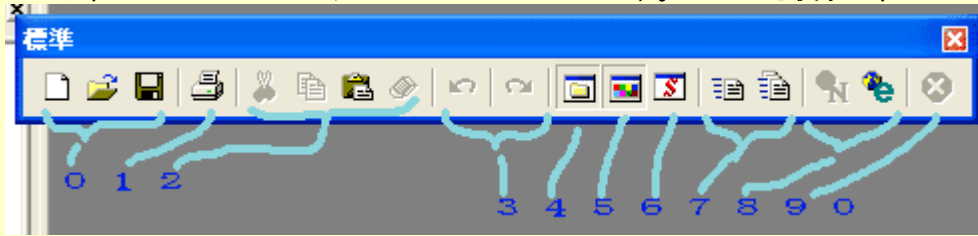
### ◆アイコンの整列

最小かされているウインドウを並べます。

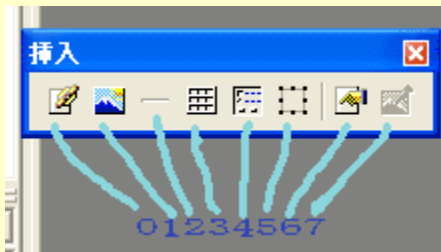
## ヘルプ (A l t + H) Help on Topics

各種ホームページビルダーに関わる説明や情報を見ることが出来ます。

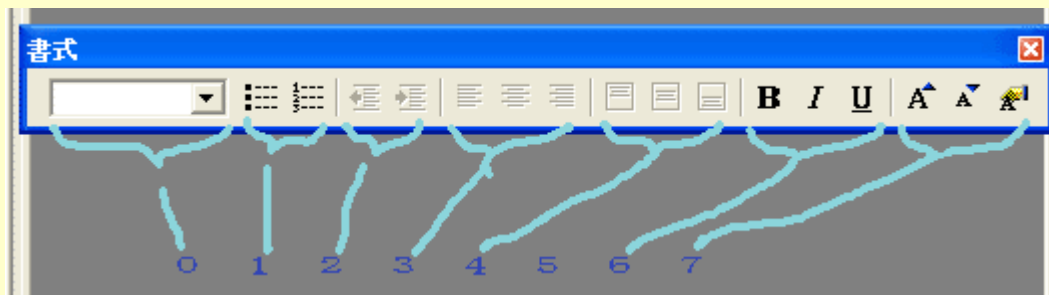
ここは、ホームページビルダーのボタンのページです。ボタンを使うと、メニューで機能を選択するより楽に作業が行えます。 <



- 0 : ファイル関連のボタンです。 左から、新規作成、開く、上書き保存
- 1 : プリントします
- 2 : 編集ツールです。 左から 切り取り、コピー、貼り付け、削除
- 3 : やり直しと元に戻すです。
- 4 : サイトマネージャーの表示です。プロジェクトの階層表示 (Web構造) されているツリーなど表示しています。
- 5 : カラーパレットの表示です。
- 6 : スタイルシートの表示です。
- 7 : ホームページを転送できます。
- 8 : 現在編集中のホームページをブラウザでプレビュー表示できます。
- 9 : ネットワーク読み込み中止ボタンです。



- 0 : リンクを貼ります。
- 1 : 画像を貼ります。
- 2 : 分割線を配置します。
- 3 : 表組みを貼ります。
- 4 : フォームやボタン類を貼ります。(あまり使えません)
- 5 : レイヤーを貼ります。レイヤーを使うと、異なる画像を重ねて配置したり、自由なホームページスタイルを作ることが出来ます。
- 6 : 文字列の属性を変えます。
- 7 : 画像の回転と、切り抜きが行えます。



- 0 : 文字列の属性を変更します。
- 1 : 箇条書きします。
- 2 : ブロックアウト (左右のマージンを確保) します。
- 3 : 文字をよせてそろえます。
- 4 : 表中の上下のよりかたです。
- 5 : 無し
- 6 : 文字スタイルです。左から順に太字、斜体、下線。
- 7 : 文字を大きく、文字を小さく、文字の詳細 (文字色など)

ここでは、ホームページ制作からアップロード、管理にいたるまでの注意点（制作アドバイス）があります。

#### 画像について

画像は、制作するときに、ファイルサイズに注意する必要があります。ファイルサイズが大きいと、それだけ、ダウンロードに所要時間がかかります。1MBPS（いちめがびーびーえす）では、秒間100キロバイトの転送を行えますが、最小の回線速度が、56KBPS秒間7キロバイトなので、1メガバイトの画像をダウンロードするだけでも大変です。ホームページを快適に動かせるように、画像は、300キロバイト以下に抑えられると良いでしょう。

#### 画像について、ホームページ上で壊れた画像ボックスになる起因について

これは、ファイルがURL上に存在しないか、または、インターネットホームページサーバーシステム上で使えないファイル名であるためだと思われまます。

これらには、デスクトップでしか使えない漢字付きファイル名や、全角英数字、または拡張子の小文字と大文字の誤りがあげられます。下は例です。

写真館本舗.htm ←漢字の使用禁止

Top.HTML ←全角の使用禁止

#### ホームページからのリンクされている画像ファイル名

myroomit.jpg

↑別のファイル名として扱われる 注意↓

myroomit.JPG

実際のアップロードファイル名

#### FTP転送について

転送時のネット上のフォルダに注意しましょう。フォルダを間違えると、アップロードを成功していても、たどり着けなかったり、ホームページURL自体変わってしまう可能性があります。それによってリンクがうまく機能しないこともあります。

#### FTPソフトについて

このアドレスからダウンロードできます。クリックして、マイコンピュータ上に保存し、展開（LZH解凍）を行い、セットアップと起動を行ってください。

皆田さんのホームページ

FFFTPというホームページ編集ソフトで制作したHTMLファイルや画像ファイルを、ホームページ無料レンタルサービス（インターネットWEBサーバー）に転送するソフト。

<http://www2.biglobe.ne.jp/~sota/product/ffftp-1.92a.exe>

#### リンクマナー

ホームページは、リンク先を開くとき、フレーム内に表示できたり、新しいウインドウで表示できたりしますが、フレームをターゲットにする場合、著作権所有権が自分のものであることが望ましく、新しいウインドウで開く場合は、閲覧者が大変なので出来るだけ避けたほうが良いでしょう。

#### 本講座のダウンロード

この講座はダウンロードして閲覧することが出来ます。いつでも、デスクトップ上に置き、必要になったらネットに接続せずにマニュアルとしてお使いください。